

平成 18 年 4 月 19 日

兵庫県知事 井 戸 敏 三 様

環境影響評価審査会

会長 藤 井 正 美

CEF 兵庫ウインドファーム事業に係る環境影響評価の審査
について（申し入れ）

平成 17 年 12 月 8 日付け諮問第 103 号で諮問のあった標記のことについて、風力発電所部会を設置し、審議を重ねてまいりましたが、さらに、下記のとおり、現在調査が進められている事業者による猛禽類の最終調査結果の報告を受け、審査のうえ答申を行いたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

記

- 1 当審査会は、計画予定地及びその周辺におけるイヌワシ及びクマタカの生態いかによっては風力発電の設置に重大な関わりがあることから、猛禽類に関する事業者がこれまで行ってきた調査や日本イヌワシ研究会の調査、林道整備のための調査の結果等について、様々な角度から審議を行ってきた。
- 2 そのような中、現時点では、事業者は、平成 17 年 10 月 3 日付けの兵庫県環境局長・農林水産局長連名での調査要請を受け、猛禽類について平成 18 年 6 月末までの 2 営巣期を含む 1 年半以上の調査を継続中である。
- 3 このため、審査会としても、1 の調査結果に加え、平成 18 年 6 月末までの猛禽類調査の結果も審査の対象とすると考えるので、当該調査結果について事業者から報告を受け、最終審査を行ったうえで、答申を出すことが適当である。